



表紙と裏面の一体化で、活動がよりわかりやすく伝えられる企画としております。

▲本年できた志免中ラグビー同好会

6月定例会

**新議会はじまる
新体制で！**

2～3p

**一般会計過去最大予算
122億6700万円可決**

4～5p

**ズバリ町政を問う
初議会一般質問10人**

8～18p

新体制で!

初議会
(5月8日)



▲大西勇副議長



▲大林弘明議長

議長あいさつ

この度、議長に就任いたしました大林弘明です。副議長には、大西勇議員が就任されました。

重責ではありますが、議員各位のご協力ご支援をいただきながら円滑な議会運営に努めていく所存でございます。

さて、現在国では、「地方創生」が政策の大きな柱として位置づけられ、今後志免町においても重要な施策となっております。

地方の事は地方で考え、また独自の町づくりを行うためには、二元代表制の一翼を担う町議会の役割も一層大きくなってまいります。

さらには、町民の皆様の声を町政に反映させ、議会と行政との真摯な議論により、諸問題に有効な政策を推進していかねばならないと決意しております。

町民の皆様におかれましては、町議会に対して、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

各議員の役職一覧表(委員長 ●・副委員長 ◎)

平成27年6月19日現在

常任委員会	役職	氏名	議会運営委員会	予算常任委員会	志免炭鉱ぼた山対策特委	広域行政特別委員会	議会広報特別委員会	監査委員	粕屋南部消防組合議会	宇志衛生施設組合議会	北筑昇華苑組合議会	一市五町財産組合議会	自治会館組合議会	介護保険広域連合議会	後期高齢者広域連合議会	福岡地区水道企業団議会	土地開発監事	社会福祉協議会理事	都市計画審議	農業委員	5町ブロック廃棄物	
			6	13	10	6	6	1	2	6	1	1	1			2	1	4	2	2		
	議長	大林 弘明			○				○	○			○									○
厚生建設	副議長	大西 勇	○	○	○		○												○			○
総務文教	委員長	野上 順子	○	○	○	○													○			
"	副委員長	牟田口武史	◎	○	○		○															
"		吉田 大作		○	◎		◎			○										○		
"		助村千代子		◎	○	○		○													○	
"		二宮美津代	◎	○			○			○												
"		末藤 省三		○			◎		○	○							○					
厚生建設	委員長	牛房 良嗣	○	○	◎	○						○					○					
"	副委員長	寺田 秀和	○	○	○	○																
"		近藤 辰也		○	○		◎			○												
"		安河内信宏		○						○									○			
"		丸山真智子		○		◎												○				
"		古庄信一郎		◎	○						○											

新議会 はじまる

厚生建設常任委員会



丸山真智子 安河内信宏 大西 勇 古庄信一郎 近藤辰也
副委員長 寺田秀和 委員長 牛房良嗣

総務文教常任委員会



二宮美津代 助村千代子 末藤省三 吉田大作
委員長 野上順子 副委員長 牟田口武史

予算常任委員会(議長を除く全員)



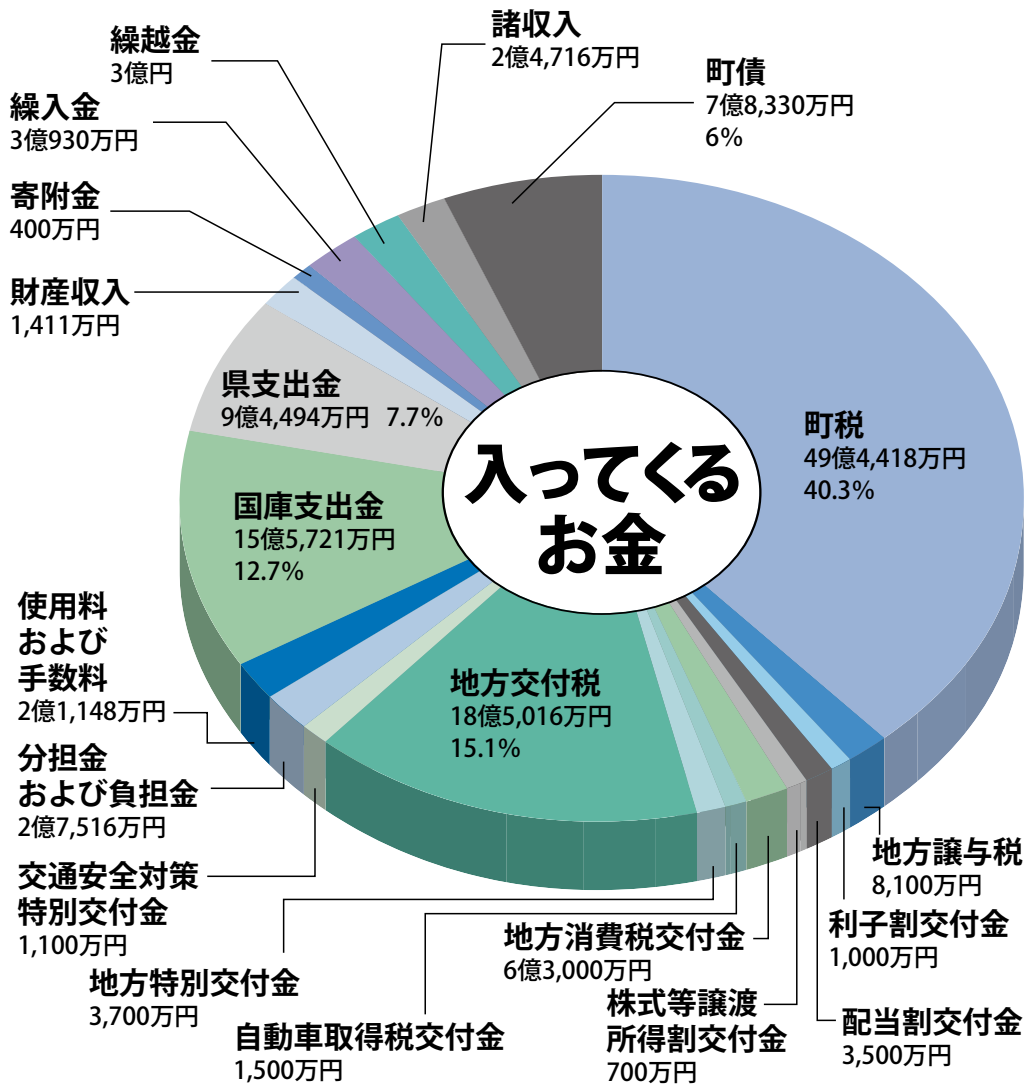
委員長 古庄信一郎
副委員長 助村千代子

厚生建設常任委員会(7人)	・住民課・福祉課・健康課・生活環境課・都市整備課・上下水道課
総務文教常任委員会(6人)	・総務課・地域交流課・経営企画課・税務課・子育て支援課 ・学校教育課・社会教育課・会計課
予算常任委員会(全員)	・当初予算・補正予算 全般
議会運営委員会(6人)	・議会運営に関する事・議会基本条例について
特別委員会	・志免炭鉱ばた山対策特別委員会・福岡都市圏広域行政調査特別委員会 ・議会広報特別委員会

億6700万円

5億5000万円増 (前年度比4.7%増)
※万円未満四捨五入

- 【賛成】 近藤・寺田・牟田口・安河内・吉田・助村・野上・丸山・牛房・大西・古庄・二宮
【反対】 末藤



歳入状況

一般財源は対前年度比3億4,783万円4.4%増で総額82億4,434万円。
町税は全体で49億4,417万円3.2%増で3年連続の増額。

6月定例会

6月定例会は5日から19日までの15日間の会期で開かれました。
議案13件、意見書2件を可決、1件は否決、議会会議規則改正案を可決。
一般質問は6月8日から10日までの3日間で10人が行いました。

過去最大予算 122

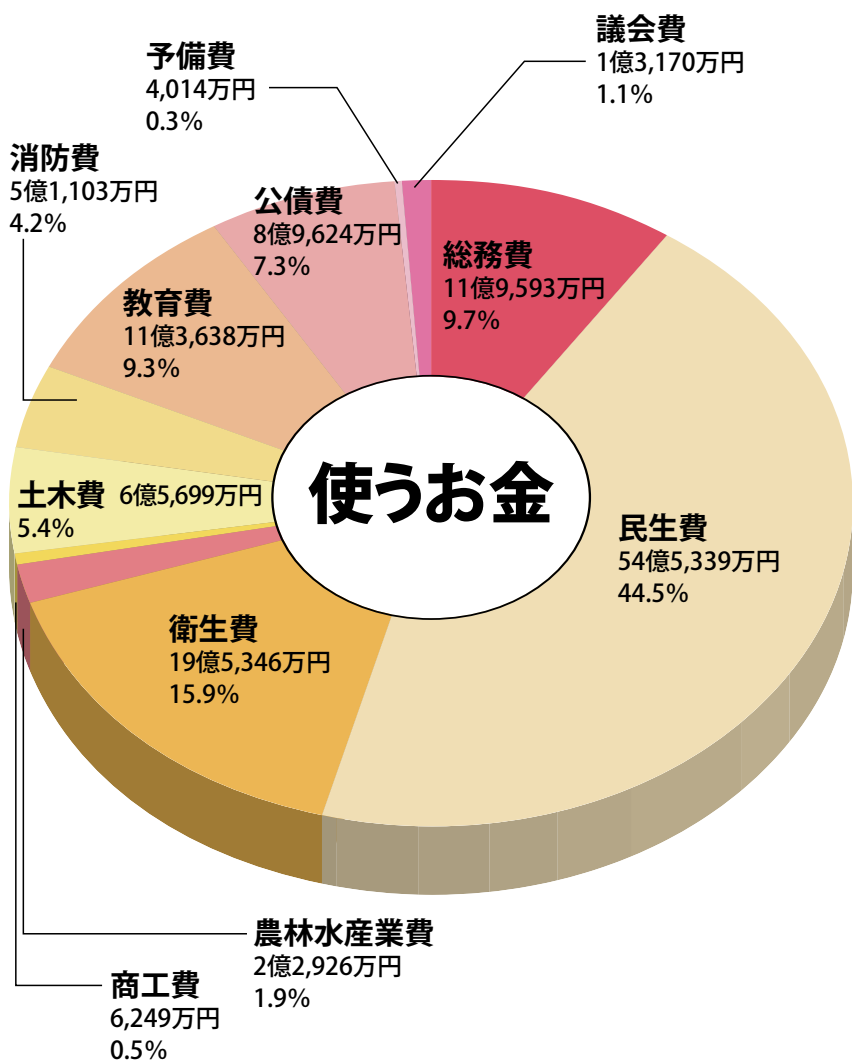
前年度比

賛成多数で可決

(賛成12人、反対1人)

主な新規事業

- ・ 公会計改革推進事業 1188万円
- ・ ふるさと納税推進事業 153万円
- ・ 地域活動支援事業 154万円
- ・ 子育て支援センター運営事業 164万円



反対討論

末藤議員

政府は社会保障のためと言って消費税を増税しておきながら、年金削減を初め生活困窮者をさらに窮地に追いやり、貧困格差が広がっている。このような中で昨年度比5億5000万円増の予算が組まれたが、35人学級、中学校卒業までの医療費無料化を初めとする格差が郡内でも広がっている。是正しなければ国民の命や暮らしは守れない。

歳出状況

子ども子育て支援制度移行保育実施負担金増、システム更新等で情報化推進事業関係の増、西学童保育の増設、普通建設事業費の増、起債の償還である公債費の増、職員人件費増など。

条例

税条例の改正

- ① 軽自動車税のグリーン化特例
 - ② 固定資産税
わがまち特例（法律の範囲内で条例で決定）の導入
 - ③ 町たばこ税
旧3級品の特例廃止
- 平成27年4月1日施行

全員賛成

国民健康保険税の改正

- ・ 相当の高所得者であっても保険税の課税限度額しか負担しない仕組みの改正と低所得者の軽減措置の対象拡大
- 平成27年4月1日施行

全員賛成

行政手続条例の改正

- ・ 住民の権利、利益を保護するための規定整備

全員賛成

桜丘団地下水処理施設条例の廃止

- ・ 桜丘団地の公共下水道接続に伴い施設を解体。使用料の債権がないため

全員賛成

地域共同利用施設・学校施設・社会体育館の設置条例の改正

- ① 桜丘共同利用施設は今まで桜丘運営委員会が管理を行っていたが、町が行うようになるため新規に料金を設定
 - ② 学校開放（体育館・運動場等）について今まで料金設定がなかったため新規に設定
 - ③ 社会体育館の料金改定
- 平成28年4月1日施行

全員賛成



桜丘共同利用施設

主な議案

財産の取得

・消防ポンプ自動車一台
指名競争入札で(株)九州防災センターより
1846万8000円で取得。第4分団に配備

全員賛成

工事請負契約の締結

※工事の発注にあたっては、下請への地元企業の活用、コンプライアンスの遵守を要請

① 東中学校耐震補強・大規模改造工事

指名競争入札でアルシス・小柳特定建設工業共同企業体
と6億1668万円で契約

全員賛成

② 南小学校体育館耐震補強・大規模改造工事

指名競争入札で(株)飯田工務店と2億2464万円で契約

全員賛成

③ 西地区社会体育館

指名競争入札で香椎建設(株)と7376万4000円で
契約

賛成多数



西地区社会体育館



要望・陳情・請願・意見書

意見書	提出者	内容	採決結果
「安全保障法制」の慎重審議を求める意見書	末藤議員	政府及び国会に対して、安全保障法制の見直しにあたっては、国会はもとより、国民的議論を喚起し、慎重に審議を尽くすことを強く求める。	賛成多数 採択意見書を 国へ提出
マイナンバー制度に関する意見書	末藤議員	政府に対し、マイナンバー制度に関する国民の懸念が払拭されるまで、同制度の実施を凍結するよう強く要請します。	賛成少数
認知症への取り組みの充実強化に関する意見書	助村議員	認知症の予防・治療法確立、ケアやサービスなど認知症に対する総合的な施策について、具体的な計画を策定することを定めた基本法を早期に制定すること。	全員賛成 採択意見書を 国へ提出

ズバリ町政を問う

吉田 大作 議員 ————— 9P

○新町長の公約について！

大西 勇 議員 ————— 10P

○空き家対策について
○商工会について

二宮美津代 議員 ————— 11P

○高齢者、障害者福祉の充実
○子育て支援と教育の充実

野上 順子 議員 ————— 12P

○町長選挙の公約について
○学校の現状を問う

助村千代子 議員 ————— 13P

○妊娠、出産、育児へのきれめのない支援
○ネットを使ったシステムの構築

丸山真智子 議員 ————— 14P

○未来の町づくり
○公園の現状と課題
○ラグビーワールドカップに向けて

牛房 良嗣 議員 ————— 15P

○幼児英語学習への取組
○基礎学力向上のためのパワーアップスクール

牟田口武史 議員 ————— 16P

○町民の健康づくり
○部活動指導について

古庄信一郎 議員 ————— 17P

○町政運営への基本的な理念・重点政策について

末藤 省三 議員 ————— 18P

○小中学校のエアコン設置
○子宮頸がん対策について
○マイナンバーについて

一般質問とは議員が町政全般（一般事務・事務の執行状況・将来に
対する方針など）について、町長など執行機関の考えを議員個人と
して問いたたすことです。
質問の内容は事前に通告し、持ち時間30分の範囲内で※1問1答で
行います。

※質疑、答弁を理解するまで繰り返し方法

会議録に基づき議員個々の自由編集で掲載しております。
詳細は会議録（HP・図書館・各公民館に置く）をご参照ください。
掲載は質問順としています。

※桜は志免町花です



吉田 大作 議員

新町長の公約実現について

答弁／検討して必ず実現する

吉田 キャッチフレーズの新風とは具体的に何を指すのか。

町長 住民の皆様と直接話しをし、対話と行動を進めて行く事。

吉田 子育て支援の充実については。

町長 次世代を担う子どもたち、大変重要な課題とと思っています。

吉田 68号線渋滞緩和等インフラについては。

町長 1期4年での完成は難しいが見通しを立て早く進めて

行きたい。

吉田 役場窓口サービス一元化等の町政改革については。

町長 当初から訴えていた事。住民課にいた経験もある。

吉田 窓口の一元化を先進地等を良く研究し行いたい。

吉田 職員の首から下げた名札が見えにくい。

町長 胸ポケットに付けるべき。水道料金の見直しについてはどうするのか。

町長 長期のビジョンがある。料金を直接扱うか、もともになるものを扱うか検討する。

吉田 何故、水道代が高いのか。要因は。

町長 1日1万1000トンを使っているが半分以上の6000トンを企業団から購入している等が要因。

吉田 企業団の受水が増えたのであれば施設の統廃合等コストの見直しが出来るはず。

上下水道課長 仰る通りです。

将来的に廃止、縮小の検討は当然やる。

吉田 退職金の見直しについて見直し、ビジョンは。

町長 手順がある。他の人に迷惑がかららない一番いい方法を検討したい。

現時点では、今の職を辞した後で寄附的なことをするのがいいのかなと思うが、結論は出していない。

吉田 東国原英夫氏・橋本徹氏・河村たかし氏等退職金にメスを入れ、中には退職金ゼロにした首長もいる。

町長 ゼロという考えもあったが、他自治体と協働しなければならぬ中で、私だけがパフォーマンスできない。よく検討して判断したい。



▲世利町長 リーフレット



大西 勇 議員

危険廃屋は強制撤去すべきだ

答弁／ぜひ実現したい

大西 空き家問題の解決で一番問題は本来の所有者が亡くなり所有権が身内や他人に渡って複雑になっていること。放っておけば今以上に難しくなる。

立坑が重要文化財になって、国外や県外の見学者も多くなる。旧炭住街に入り壊れた空き家やプライベートルな写真やゴミやたばこのポイ捨てもある。立坑は何億かけて保存計画がある一方40年以上朽ち果てたまま解決が進まない。立坑問題と旧炭住街の整備はセットで考えるべきだ。

町長 ここ二、三年が勝負だと思っている。早急な手立て

を行いたい。

大西 特に東公園台、昭和町地区は一雨ごとに崩れかけている。危険廃屋の周辺の方は緊急事態が何年も続いている。今回の法律で一番のポイントである、強制撤去をまず解決の糸口とすべきだ。

町長 今回の特別措置法はそこが一番の目玉だと認識している。危険廃屋についてはぜひ実現していきたい。

商工業者との対話の推進

答弁／積極的に進めていきたい

大西 町長のモットーは対話と行動力と言っておられるがそこに現場第一主義を加えて中小規模事業所に対してもしっかりと取り組んで頂きたい。

町長 今後商工業と行政のかかわりを積極的に進めていきたい。

大西 近隣の商工業者一人に対する補助金は宇美町が

1万4137円。篠栗町は1万4407円。須恵町は9229円。粕屋町は1万800円。志免町は7143円と一番低い。26年度の市町村要覧によると志免町の卸、小売業の年間総販売額は1700億円。これは60市町村で9位と頑張っている。

我が町の中小規模事業所はそれだけ納税をし志免町の経済に貢献している。私が町

内業者の発展なくして町の発展はなしという根拠となる事例だ。廃止となる事業資金預託金2000万円を中小企業対策基金として残してはどうか。

地域交流課長 基金という縛りではなく、必要があれば中小企業対策、施策の中で一般事業として柔軟に考えていきたい。



▲とりに倒れかけている危険廃屋



二宮 美津代 議員

買い物弱者への支援対策を

答弁／交通手段など利便性をよくする

二宮 買い物弱者と言われる方々の状況と要望の調査は。

福祉課長 買い物難民への支援対策を目的とした調査はしていない。

二宮 町長は把握されたのか。

町長 近くにスーパーなどがないといった距離の問題は南校区が厳しいと理解している。

二宮 買い物難民の定義として、自宅から500メートル以内に食料品店がない。公共

交通の便が悪い。車を持たない。といったことが挙げられています。どういった手立てが考えられますか。

町長 商工会、JAとの連携や、交通手段、例えば福祉巡回バス等の利便性をよくする。

二宮 交通の便が悪いという交通弱者に対し、民間のタクシー会社に委託する支援対応として[※]デマンド交通の導入は。

町長 デマンド交通についてはまだよくわからない。交通の利便性からはいいと思うが予算も絡む。よく検討したい。

二宮 新聞報道で、福祉有償運送制度について、導入が行き渡っていないとの指摘がされていた。志免町ではどうか。

福祉課長 志免町には事務所もないし、協議会もつくっていない。色々な課題も含め調査したい。

※デマンド交通

予約制の乗り合いタクシーを運行し、高齢者、障害者、妊婦など登録した対象者が利用でき、一部を補助する制度

子育て支援体制の一元化を

答弁／全課で取り組むべきと思う

二宮 窓口の一元化について公約されています。子育て支援の体制は。

町長 ケースバイケースの個別の件もあるが、一つの課だけでなく全課で取り組むべきと思う。

二宮 子育ての悩みを妊娠から就学まで一ヶ所に対応するフィンランド方式[※]（ネウボラ）を導入する自治体も多い。調査されたか。

町長 「ネウボラ」は今回の質問で初めて知った。先進自治体の取組みを見習いたい。

二宮 今、一番やらなければならぬ事について、スピード感を持って取り組んでほしい。

※ネウボラ（子育て世代包括支援センター）

フィンランド語でアドバイスの場をさす。産前、産後、子育てまでをかりつけの保健師、助産師などで、切れ目のない支援をする拠点



▲地域子育て支援の拠点
シーメイトにじいろポケット



野上 順子 議員

学校の現状を問う

答弁／適時適切な対応ができる指導

野上 いじめが与える心の傷は大きいと思う。現状は。

学校教育課参事 25年度は、28件と教育委員会への報告。

野上 今現在いじめで困っているとの報告はあるのか。

学校教育課参事 報告はあがっている。

野上 いじめが不登校につながってはいないか。

学校教育課参事 いじめが原因で、不登校になったという報告は25年度中にはない。

野上 体罰は絶対に許せないと思う。現状と取り組みは。

学校教育課参事 体罰によらない指導を事例を使い研修。

野上 不登校の現状と対応は。来ていない全員に会い顔を見ているのか。

学校教育課参事 会えていない子どもがいる。民生委員さんの情報、インターホン越しで安否確認はできているが、先生がまったく会えていない状況である。

野上 政策を変えるか、どうにかしないと現状は変わらない。いろいろ研究してほしい。

野上 いじめ、体罰、学級崩壊、不登校問題等質問したが今の学校の現状をどう思うか。

町長 不登校問題は気になる。友達が少ない、学業についていけない2つが要因と思う。



▲不登校対応も行っているリリーフ (旧坂瀬共同利用施設)

エアコン設置、具体的計画は

答弁／9月議会補正で設計まで行う

野上 公約をやっていく上で4年間の計画を作る事が大事ではないかと思うが。

影響もでているので、今予算せめて調査費ぐらいはついでくるかと思っただが、残念だ。

町長 年度内にはスケジュールをつくって示したい。

野上 計画する中で、早急に取り組みなければならぬ事もある。

エアコン設置は、暑いという問題だけでなく、健康への

野上 実行に向けて、ぜひ計画を進めてほしい。



助村 千代子 議員

出産子育て切れ目なく支援を 答弁／関係機関の連携が必要と思う

助村 町の産前サポートは。

健康課長 妊婦健康診査の補助券交付、高リスク妊婦の方へは積極的支援等行っているが全ての方には対応できていない。

助村 不妊の方への対応は。

健康課長 保健福祉事務所の専門の助産師につないでいる。

助村 町の産後ケアは。

健康課長 2カ月以内に赤ちゃん全戸訪問を行っている。

助村 訪問事業での課題は。

健康課長 産院退院後1、2週間が精神的、肉体的に大事な時期、この間のサポートは必要と思う。

助村 産後ヘルパーの派遣事業が始まるが加えて日帰りデイケア、宿泊型ショートステイも必要と考えるが。

健康課長 産後の身体的、精神的支援は必要と考えている。デイケア・宿泊型ケアは、先進地を勉強し視野に入れておきたいと思う。

助村 女性のライフサイクルを担う助産師の役割は大きい。町に助産師の配置を望む。

町長 必要であれば検討する。

助村 国は妊娠から子育て期間の切れ目ない支援とし子育て世代包括支援センター（日本版ネウボラ）を目指しているが、どう取り組むのか。

子育て支援課長 子育て支援センターを開設予定で、まず

は、子育て支援と母子保健が連携をとる必要があると思う。

助村 包括支援のあり方を研究すべきと思う。

ネットで課題解決システムを

答弁／良い事例ではないかと考える

助村 スマートフォンやiPad等のネットを使って目の行き届きにくい道路の修繕、ごみの不法投棄・違法ポスター等住民が役場に出向かずに対応できる課題解決システムの構築を考えると考えるが。

総務課長 住民からの連絡手段を一つ増やすもので、課題・題目を伝えると云う事で、良い事例と考える。効果は解決の前後比較、対応の透明性が高いと考える。



▲妊婦さんにやさしい環境づくりへ
マタニティマーク



丸山 真智子 議員

町の将来を考え市制を目指せ

答弁／合併について前向きに取り組む

丸山 町の将来の人口の見通しはどうなっているのか。

経営企画課長補佐 2040年で人口は4万9450人。(国立社会保障・人口問題研究所が公表した推計)

丸山 これからの財政の見通しはどうか。

経営企画課長補佐 歳出は社会保障関係経費の増加など拡大が見込まれ、歳入は地方交付税等の圧縮で非常に厳しい。

丸山 行政能力の向上が求め

られるが保健師や土木職の専門職が足りていない。

町長 現職時代から常々考えている。土木の資格を持った職員も5名いる。フル活用したい。

丸山 本題に入るが、糟屋郡では志免町の今の実態にそぐわない。

市制施行についての考えを伺いたい。

町長 現状からすると単独で5万人というのは厳しい。

以前3町合併、6町合併といろいろあったが、こだわらず2町合併でも可能であれば機運が高まれば合併の道を進むべきだと思う。

丸山 今でも自主的に合併を選択する市町村には支援が残っている。

今こそ自主的な糟屋の将来を考えるべきだ。

協働での公園の利活用が必要

答弁／スピード感を持って行いたい

丸山 公園に対する町長の御見解を伺いたい。

町長 公園が多過ぎるとかいうことではなく、使いやすい公園にしたいということだ。

丸山 公園管理費は年間1億4000万円。

樹木の剪定とか委託料も精査する必要がある。

健康づくり、子育て支援、ホタル、防災などの利活用を住民と一緒ににつくって欲しい。

町長 公園の利活用については言われるとおり、しっかりと取り組んでいきたい。

その他の質問

●2019年ラグビーワールドカップに向けて。



▲2019年ラグビー WCに向けて！
レベルファイブスタジアム



牛房 良嗣 議員

幼児英語に行政の支援を

答弁／要請に応じ助成を検討

牛房 志免町は就学前の子どもが4000人小学生が3000人中生が1300人の計8300人の子宝に恵まれた素晴らしい町。ひとり一人の子どもに磨きをかけグローバル化の進む世界で国際人として活躍できる人材に育てるのが大人私達の責務である。

そのために私は2つの事を行政に提言する。

一つは保育園・幼稚園の幼児から外人講師による英語学習に着手すべきである。

この点について先ず、町長の所見を伺う。

町長 私は今回の選挙公約で幼児からの英語教育をうたってきた。

鉄は熱いうちに打てといわれるように、幼い時から先ず耳から聞くことが大事。

英語教育の低学年化は年々、進んでいる。

27年度の予算化はできなかったが、保育園・幼稚園で英語教育に手をあげる処については助成制度の実施へ向け検討したい。

牛房 提案の二つ目はパワーアップスクールと同様の無料の学習支援教室を各町内会で検討実施して頂くよう行政の積極的支援と指導をお願いしたい。

町長 別府1町内会で実施されているパワーアップスクールは大変素晴らしい取り組みだと思う。

地域を廻る中で、上からしなさいではなく、皆さん、保護者の中から、やろうとする雰囲気が出るようにしていきたい。

牛房 子どもの学習支援を通して町内会で変化がおきている。

若いお母さん達が積極的に行事に参加し協力するようになった。

老人クラブでは給食や勉強の手伝いに大はりきりで、子どもと一緒に英語の勉強の申出もある。

志免町の小さな2つの新しい試みが新しい風をおこし少子化に歯止めをかけ国の危機を救う一策ともなればと願う。

町長 地域を廻って、身近な問題から生の声を聞くというスタンスを実施したい。



▲パワーアップスクール 楽しい昼食時間



牟田口 武史 議員

総合型スポーツで健康づくりを 答弁／今のやり方がベターと思う

牟田口 町民の健康づくりに
ついて。

2011年成立しました。
スポーツ基本法にスポーツを
通じて幸福で豊かな生活を営
むことは全ての人の権利と
明記されている。

その中で総合型スポーツク
ラブがある。志免町では、ス
ポーツ推進委員と体育協会
がスポーツ教室等を行っている。
。

今後志免町はどう考えてい
るのか。

教育長 2年間体育指導員、
体育協会とモデルケースで
やったが、国が進めている総

合型スポーツクラブでは、志
免町の社会体育の進め方とは
若干違ったように感じる。
志免町は現状の方法がベ
ターではないかと感じてい
る。

部活指導者の現況は

答弁／安全面の確保に努めている

牟田口 部活動指導者の現況
を問う。

学校教育課長 体育協会等各
種競技団体と連携しながら指
導者確保に取り組んでいる。

牟田口 指導する場合に事前
に事故防止のための研修等を
開かれて指導していただけた
らと希望する。

学校教育課長 指導資格は必
要ないが、競技団体等が主催

する指導講習会に参加するよ
うに指導している。

牟田口 今年度、志免中にラ
クビー同好会ができたが、指
導者のお手伝いについては。

学校教育課長 安全面の確保
に努めている。

福岡市等で活躍されている
方々が後押しして頂いている。
色々協力できる方について
は情報のアンテナを立て、で
きるところからやっている。



▲軽スポーツで健康づくり



古庄 信一郎 議員

水道料金値下げ他公約の検証

答弁／基本料金他見直して行きたい

古庄 前町長と違いを一言で。

町長 スピード感と決断。

古庄 新町長は何十年も前町長と一緒に町要職を務めた訳で、選挙を通して指摘した事への責任の一端は、あなたにもあるのでは。

町長 当然あります。

古庄 志免町の水道料金は糟屋郡内で一番高いとの発言は間違いと謝罪されたが、上下水道をプールした料金設定では福岡都市圏では志免町より

高い市町は5市町もある。

今は利益がでた黒字を内部留保資金として積みたて、これを充てながら、水道企業事業をやっているが、値下げをすれば、これが減少し、一気に料金が跳ね上がったたり、税金である一般会計からの繰り入れが発生する。

長期ビジョンもこの料金設定を含め策定する訳で、軽々に値下げを言うべきでない。

福岡水道企業団による広域事業化、他自治体との広域化等も検討すべきだ。

町長 福岡都市圏では値上げしようとの自治体が多いが、基本料金の問題を含めた計画を見直したい。

古庄 公開討論会で町の借金は年々増え続け百億円を突破。と言われたが、それだけだと町民の皆さんは「そんなに」と思われる。

その内容が大事で、借金には一般の借金と、国の代わりに地方が借金をし、後で地方交付税として返ってくる「臨時財政対策債」とあるが、一般の借金は18年度は60億円で26年度は54億円と減っている。

町長 臨時財政対策債は26年度63億円で、これが増となり全部含めて100億円以上で、間違いであり、内容を言わないでこういう論法を張るべきでない。

町長 詳しくは存していない。

古庄 行革の最たるものは合併。広域連携の観点からも退職金云々の話は懸念する。

町長 近隣首長と意思統一できよう努力する。

古庄 ペットボトルは選別しなくても良いのか。

町長 容器包装リサイクル法に則った政策だが、現実にはほとんどが燃やしている。今更中止とかの段階でない。



▲志免町水道事業ビジョン



末藤 省三 議員

小中学校のエアコン設置は

答弁／9月議会で補正予算をくむ

末藤 小中学校のエアコン設置について、この静かな環境のもとで勉強できることの朗報を子どもたちにスピード感をもって与えていただきたい。

町長 エアコン設置については9月議会の補正予算で提示したい。細部にわたって担当課と議論を重ねながら、その方向で進みたいと考えている。

マイナンバー法案で個人情報

答弁／セキュリティを強化していく

末藤 年金機構が125万件にわたり個人情報が発呈した。マイナンバーになれば個人の財産、預貯金、血液型、医療の分野までわずか一つの12桁のカード一枚で個人情報が見える。住民税や固定資産税をはじめ個人事業税なども含まれる。個人情報が発信するのは志免町である。情報もれた場合どうするのか。

総務課長 今回のマイナンバー制度は、源泉とか雇用保険、健康保険、年金、預貯金は、一つの枠の中で検討されていく。制度については連携はとるが、国民の情報が全ての分野において全部抜き取られることはあり得ないという制度になっている。

末藤 中小企業、事業者のセキュリティ費用についてどうなるのか。

経営企画課長 中小企業に関して、個人番号、マイナンバー

を利用する事業者は行政機関、地方公共団体などに提出する書面にマイナンバーの記載が必要となる。事業者にもいろんな管理体制もあるが、負担等は国が示すガイドライン等で中小事業者に対する特例を設けることにより、実務への影響に配慮している。

その他の質問

● 医療について

● 国保の都道府県移管でどうなるか（国保の値上げ、徴収強化）。

● 医療費適正化計画はどうなっているか。

● 後期高齢者医療、どうなるか（軽減特例の廃止）。

● 入院給食費の値上げ

あなたにも、マイナンバー。はじまります。

平成27年10月からマイナンバーを一人ひとりお届けします！

1	行政の効率化 手続きが正確で早くなる	2	国民の利便性の向上 面倒な手続きが簡単に	3	公平・公正な社会の実現 給付金などの不正受給の防止
---	-----------------------	---	-------------------------	---	------------------------------

マイナンバー（個人番号）とは、国民一人ひとりが持つ12桁の番号のこと。
 ・平成28年1月から社会保障・税・災害対策の行政手続などで使用が始まりますので、大切にしてください。
 ・法人にも13桁の法人番号が決定され、民間問わず自由に使用できます。
 ・マイナンバーは個人番号であり、個人番号カードはあくまでその番号を証明するものです。個人番号はマイナンバーカードとマイナンバー通知カードのいずれかでも確認できます。

マイナンバー（個人番号）の問い合わせ先
0570-20-0178 マイナンバー 検索

内閣府

▲個人情報は大丈夫？

議会あれこれ

一般会議開催へのお誘い

一般会議は町政全般にわたって、町民の皆様と町議会議員が情報や意見を交換するため、志免町議会基本条例に基づき設置する会議です。

原則として、町内で活動している団体等又は個別に開催することと定めております。

これらの事により議会は町民、諸団体等との意見交換の場を持ち、政策能力の強化、政策提案の拡大を図るものです。

開催を希望される団体の申し出を各議員又は議会事務局（4F）にお申し出ください。

お待ちしております。



条例改正

志免町議会会議規則の一部改正（新たに規定）

提出者 牟田口議員

議会における欠席届の取り扱いに関し、社会情勢などを勘案し、議員が出産のため出席できない時は、日数を定めて欠席届を提出できる。

全員賛成で可決

発議

100条委員会の設置（地方自治法規定）

提出者 古庄議員

町主催、5月23日の望山荘・カラオケ大会における暴力問題での町の対応及び双方に関係がない町議会の長である議長及び某議員が議長室に双方を呼び関与した問題の真相究明の調査を行うもの。

賛成少数で否決

賛成 寺田・牟田口・野上・丸山・古庄・二宮

反対 近藤・安河内・吉田・助村・牛房・大西・末藤



わが町のきらっとさん!

魂を込めてボールをつなぐ 志免中ラグビー同好会



私たちが、ラグビー同好会は今年、志免中学校に発足しました。

現在は1年生16名2年生1名の計17名で活動しています。

初心者ばかりのチームですが、限られた時間と空間で工夫をし、基礎体力や基本技術を身に着け、少しでも早く試合に臨みたいと思っています。

過酷な競技ですが、



“一人はみんなのために”
“みんなは一人のために”
をモットーに技術だけではなく、人間性を高められる活動にしていきたいです。

2016年リオ五輪では7人制ラグビー競技が行われます。また、2019年にはワールドカップが日本で開催され、レベルファイブスタジアムでも試合が行われます。将来、少しでも大きな舞台に立てるよう、これからもがんばっていきます。

広報委員会



寺田秀和 二宮美津代 大西勇 牟田口武史
吉田大作委員長 大林弘明議長 近藤辰也副委員長
発行責任者

新メンバーです。
読みやすく、親しまれる広報づくりに努めたいと思っております。
企画や編集について、ご意見をお聞かせ下さい。
また、わが町のきらっとさん!に掲載する活動団体も募集しております。

お知らせ

次回の定例会は 9月4日予定

傍聴に是非お越しく下さい。

議会傍聴は、町民が町政に参加する機会の一つです。

ぜひお越しく下さい。車椅子席もあります。

詳細は議会事務局までお問い合わせください。

TEL 935-1262 FAX 935-7070

議会事務局は町役場 4階です

メールアドレス: gikai@town.shime.lg.jp